The New Key

ザ・ニューキー

© 2008
2月16日号
土曜日発行

発行
株式会社団地通信
〒104-0042
東京都中央区入船3-10-7
有楽堂ビル5階
TEL 03(3523)1700(代)
FAX 03(3523)1701

主な記事

…史散歩……(2面)
…記の丘」
…夢を見る」……(3面)
…能 ピンマイク
…の余波」……(4面)
…ィーナス展」
…の方に……(6面)
…「永山」……(13面)
…予算委で
…待感こめる……(14面)
…ーション
…設置 JS……(15面)

団地の諸問題を解決し活性化目指す

「高島平再生プロジェクト」

住民グループと地元の大東大が連携

戸数約1万戸。マンモス団地の代名詞ともなっている高島平団地（板橋区）。同団地の抱える居住者の高齢化や、空室・空店舗による街の空洞化などの問題を解決し、街を活性化させようという「高島平再生プロジェクト」に、団地の居住者などのグループと団地に隣接する大東文化大学が連携して取組んでいます。その本格的な活動のひとつとして、団地の空室への学生の入居が今月から始まります。また、来月には商店街の空店舗にコミュニティカフェがオープンする予定です。

「高島平再生プロジェクト」は、大学の抱える〝少子化〟と団地の抱える〝高齢化〟が隣り合わせで存在するため、住民と大学・学生が一緒になりまちの活性化を目指していこうと設置した勉強会。

平成16年に開かれた「高島平を考えるシンポジウム」で、空室の多さや高齢化率の高さなどの現状を、大東文化大学環境創造学部の山本孝則教授が知ったのがプロジェクト誕生の発端です。

同プロジェクトには、この地域で幅広く活動している「高島平地区小地域ネットワーク」のメンバーなども参加し、具体的な取組みなどについて検討を重ねてきました。

その結果、平成18年には多世代共住・多文化共生教育など3項目からなる再生プログラムを完成させました。

その具体的な取組みとして、学生の団地空室への入居、空き店舗を活用してのコミュニティカフェ「カフェサンク」の開設、ミニFMの開局と、地域通貨サンクの普及活動などを行うことになりました。

地域通貨サンクとは、ボランティア活動により獲得したポイントを加盟店で利用できるしくみ。サンクの普及により、地域社会への参加の広がりを目指しています。

大学生16人が団地居住者に 空店舗利用しカフェを開店

団地への学生の入居は、大東大のホームタウンとしての〝高島平〟に住むことで、幅広い世代との交流や、留学生を通じてお互いの言葉を学び文化に触れるなど、多世代共住・多文化共生を図ろうというもの。

団地の空室を借り上げるのは大学で、家賃の一部を補助した上で学生を入居させ、共益費と光熱費も大学が負担。

今回入居するのは、1DK10戸と2DK3戸の計13戸。

うち2DKの3戸については、ルームシェアリングの形で1戸に2人が入居。2月中旬から4月にかけて16人が団地の居住者となる予定。

主な入居者は、高島平キャンパスで授業が行われる3・4年生と大学院生で、16人のうち、留学生が9人。

入居の条件の一つには自治会に加入することが定められていて、夏祭り等の行事に参加・協力し、地域活動の活性化に貢献したいとしています。

また、16人からスタートする入居者ですが、山本教授によれば、近い将来「50人～100人に増やしていきたい」としています。

一方、コミュニティカフェ「カフェサンク」は、2丁目団地にある、さくら通り商店街の一角に3月25日にオープンする予定。

カフェには、自由に飲めるコーヒー、紅茶、お茶などを用意。利用者に〝心づけ〟を置いてもらうしくみ。

お茶を飲みながらおしゃべりなどを楽しむ場となるほか、書道や絵画、そのほかの作品の発表の場ともなり、英会話教室など様々な学習プログラムも増やしていく予定。

さらにカフェ内にミニFM局を開局。地域へ情報を発信すると共に、来店者にも番組に出演してもらうことなどで、〝板橋・高島平〟をより一層アピールしていく計画。

山本教授の研究室から見える団地の風景もプロジェクト誕生のきっかけのひとつ

次号は3月1日の発行です

中春 湯島天神

…春」とは言え、雪の舞う日が多い

…記る神社として、受験生やその家…の多い、東京・文京区の湯島天神…では、3月8日まで、梅まつりが…

…部の木がほころび始めたばかりで…といわれるだけに、見応えがある

中古 ヘルストロン
各種高電位治療器
品質・日本一に
…30 …40 …OFF
全機種一～二年使用等の新品同様な商品在庫豊富
○エナジートロン ○ドクタートロン ○コスモドクター
…告は、読売…聞等にも…ています。

普通の葬式から家族葬・自由葬まで
基本セット 399,000円
<無料> 資料送ります
「旅立ち(エンディング)ノート」
花の家族葬
http://www.kazokuso.net
花の密葬 194,000円
花の家族葬 検索
オーいつも わすれ ないわ
0120-840-718
家族葬ネット 本部：株式会社ビクー